

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第38回  
和歌山県代協

常に消費者の視点で考え、変化に迅速・  
確実に対応し、防災・減災などに取組み、  
お客様に信頼される活動を

時代と社会も大幅に変  
化を遂げている現在、  
「人と人の関わり」が  
難しくなって来ているよ  
うにも思われます。代理  
店を取り巻く環境も年々  
厳しさを増し、常に消費  
者の視点で考え、変化に  
迅速・確実に対応する事  
が求められております。

和歌山県代協の目的は  
「損害保険の普及と契約  
者・消費者の利益を守る  
ために常に損害保険代理  
店の資質向上を図りその  
業務の適切な運営を確保  
し、併せて損害保険事業  
の健全な発達に寄与する  
とともに幅広く社会に貢  
献するための活動を行う  
こと」であります。

まず「保険を選ぶ前に  
代理店を選ぶ」という考  
え方」に基づいて、日本  
代協提供による損害保険  
トータルプランナー・日  
本代協アカデミー等を習  
得し、お客様へ質の高い  
リスクアドバイザーとし  
て安心安全をご提供し、  
携わる皆様に感謝される  
ような代理業を目指して



全国マップづくり

おります。  
また地域社会貢献も保  
険代理業として、非常に  
大切な役割だと考えてお  
ります。本年度はCSR  
委員会を中心に、防災・  
減災(ハザードマップ、  
マイタイムライン、BC  
P策定、定期的な防災避  
難訓練)等を各支部で取  
組んで行く予定です。

さらには、和歌山県代協  
の会員を地域の皆様に知  
って頂くため、年2回の  
全国紙への会員一覽掲載  
を行っております。

今後も和歌山県代協  
は、お客様に信頼される  
活動の一環として、日本  
代協の掲げる活動を引き  
続き積極的に協力してい  
きます。



坂本会長

山県は南海トラ  
フ巨大地震や台  
風による風水害  
が起こりうる県でもあ  
り、過去に学び現在に備  
えなければなりません。  
また子供を守るボラン  
ティア活動としては、緊  
急避難所『子ども110  
番』を代理店事務所へ設  
置しており現在141店  
にご協力頂いております。

(執筆者)和歌山県損害  
保険代理業協会会長  
坂本 正和)